※令和４年度以降入学生用

学校番号	1016

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	7 実教　公共 704　「公共」　（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自分が感じたことや考えを積極的にアウトプットできるように現実社会で起きている事柄に興味・関心を持ちましょう。先生やクラスメイトとのコミュニケーションを大切にし、公共の授業を通じて協調性をもった人間に成長しましょう。一人ひとりの成長がよりよい社会の実現に繋がります。将来、世界に貢献できるような知識をつけ、活躍することを目標に１年間頑張っていきましょう。

２　学習の到達目標

・考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
・現代社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
・よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1部公共の扉	第1章　社会を作る私たち 1、生涯における青年期の課題 2、自己形成の課題(1) 3、自己形成の課題(2) 4、職業生活と社会参加 5、伝統・文化と私たち	a:自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。 b:人生における青年期の意義と特徴、社会のなかでの自立した自己形成について、協働的に考察し、適切に表現している。 c:よりよい社会の実現を視野に、青年期の発達課題や自己形成の課題、職業や社会参加の意義への深い理解を通して、自立した主体について自覚を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 活動の様子の観察
		第2章　人間としてよく生きる 1、古代ギリシアの人間観 2、科学と人間 3、自由の実現 4、社会をつくる人間	a:選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。 b:伝統や文化、先人の取組や知恵に触れ、よく生きること、幸福に生きることについて多面的に考察し、適切に表現している。 c:理想的な人間の生き方についての先哲の考え方への深い理解を通じて、公共的な空間における人間としてのあり方生き方についての自覚を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 活動の様子の観察
1学期	第1部公共の扉	第3章　他者とともに生きる 1、人間と幸福 2、公正な社会をめざして	a:現代の諸課題について自らも他者も共に納得できる解決方法を見いだすことに向け、社会全体の幸福を重視する考え方が重要であることについて理解している。 b:現代社会における不公正の問題や生命倫理の課題について、協働的に考察し、適切に表現している。 c:個人の幸福と社会の幸福、社会の公正なあり方についての自覚を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 活動の様子の観察

※令和４年度以降入学生用

		第４章　民主社会の倫理 １、人間の尊厳と平等 ２、自由・権利と責務・義務	a:人間の尊厳や平等について、その背景にある生命尊重と非暴力の思想や、個人の尊重の考え方を理解している。また、差別や偏見を是正するために求められる、寛容の考え方を理解している。 b:将来世代に影響を与える問題や利益を考慮した意思決定について、多面的に考察し、適切に表現している。 c: 人間の尊厳と平等、個人の尊重、自由・権利と責任・責務など、公共的な空間における基本的原理について理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	 ノート ワークシート 活動の様子の観察
		第５章　民主国家における基本原理 １、民主政治の成立 ２、民主政治の基本原理 ３、民主政治のしくみと課題 ４、世界の主な政治制度	a:法の支配の考え方と自由権や社会権をはじめとする基本的人権の歴史的な発展、立憲主義の考え方について理解している。また、議会制民主主義と多数決原理、民主政治の課題、権力分立の考え方について理解している。 b:政治とはどのような営みかを適切に表現している。また、憲法の最高法規性や多数決の長所と短所について、協働的に考察・構想し、それらを適切に表現している。 c:民主主義、法の支配の考え方について、多面的・多角的な考察や深い理解を通じて理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	 ノート ワークシート 活動の様子の観察

※令和４年度以降入学生用

1学期	第2部よりよい社会の形成に参加する私たち 1現代の民主政治と日本国憲法	第1章　日本国憲法の基本的性格 1、日本国憲法の成立 2、日本国憲法の基本的性格 3、自由に生きる権利 4、平等に生きる権利 5、社会権と参政権・請求権 6、新しい人権 7、人権の広がりと公共の福祉 8、平和主義とわが国の安全 9、こんにちの防衛問題	a：法や規範の意義及び役割に関わる現代社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決するなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解している。 b：憲法上の諸権利について考察し、現実社会の問題解決と個人の権利との調整を適切に表現している。 c：日本国憲法の三大基本原理が私たちの人権や政治に果たしている役割について関心を高め、学んだ内容を基によりよい社会づくりに生かそうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 活動の様子の観察
		第2章　日本の政治機構と政治参加 1、政治機構と国会 2、行政権と行政機能の拡大 3、公正な裁判の保障 4、地方自治と住民福祉 5、政党政治 6、選挙制度 7、世論と政治参加	a：政治参加と公正な世論形成、地方自治などに関わる現代社会の事柄や課題を基に意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することについて理解している。 b：日本の政治について、解決が求められる具体的な主題を設定し、解決に向けて協働して考察したりしたことを、根拠をもって表現している。 c：日本の政治や政治機構について主体的に追及して、学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 活動の様子の観察

※令和４年度以降入学生用

２学期	第２部よりよい社会の形成に参加する私たち ２現代の経済社会と国民生活	第1章　現代の経済社会 1、経済主体と経済活動の意義 2、経済社会の変容 3、市場のしくみ 4、市場の失敗 5、現代の企業 6、国民所得 7、経済成長と国民の福祉 8、金融の役割 9、日本銀行の役割 10、財政の役割と租税 11、日本の財政の課題	a：雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢化における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働きなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動をおこなうことを通して資源の効率的な配分が図られることについて理解している。 b：資本主義経済の成立以降、経済社会がどのように展開していったか、政府の役割の変化と関連させて考察している。 c：雇用と労働問題、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、市場経済の機能と限界、金融の働きなどに関わる現代社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 活動の様子の観察
		第2章　日本経済の特質と国民生活 1、戦後日本経済の成長と課題 2、転機に立つ日本経済 3、経済社会の変化と中小企業 4、農業と食料問題 5、消費者問題 6、公害の防止と環境保全 7、労働問題と労働者の権利 8、今日の労働問題 9、社会保障の役割 10、社会保障制度の課題	a：市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 b：日本経済における課題について協働的に考察したうえで、そのための経済政策を選択・判断し、表現している。 c：今後の日本経済がどのような豊かさを目指していくべきかについて主体的に追究して、よりよい社会の実現を視野に学習したことを社会生活に生かそうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 活動の様子の観察

※令和４年度以降入学生用

2学期	第2部よりよい社会の形成に参加する私たち 3国際社会と人類の課題	第1章　国際政治の動向と課題 1、国際社会と国際法 2、国際連合と国際協力 3、こんにちの国際政治 4、人種・民族問題 5、軍拡競争から軍縮へ 6、国際平和と日本の役割	a：相互に対等なものとして尊重される主権国家の行動を規律し国際間の秩序をつくり出す国際法の意義と役割、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について理解している。 b：国際社会が抱えている課題や問題について、協働的に考察し、それらを適切に表現している。 c：国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 活動の様子の観察
		第2章　国際経済の動向と課題 1、貿易と国際収支 2、外国為替市場のしくみ 3、第二次世界大戦後の国際経済 4、地域的経済統合の進展 5、国際経済のつながりと課題 6、発展途上国の諸課題と日本の役割	a：経済活動が世界的な規模で自由に行われていること、一国の経済政策や経済活動が他国にも影響を与えること、国際社会における貧困や格差が解消されていないことについて理解している。 b：世界経済がより緊密に結びつくなか、国際社会における日本の役割について、協働的に考察し、それを表現している。 c：経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 活動の様子の観察

※令和４年度以降入学生用

３学期	第3部　持続可能な社会づくりの主体となる私たち	1、社会的な課題の発見と資料の収集･分析 2、社会的な課題の探求 3、自分の考えの説明、論述 4、さらなる探求にむけて	a：現実社会の諸課題について、必要な情報を収集し、読み取り、まとめることができている。 b：現実社会の諸課題について問題を見いだし、協働的に考察し･構想し、それらを適切に表現している。 c：ともに生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート ワークシート	ノート ワークシート 活動の様子の観察

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度